教育目標 「自己を見つめ 他を思いやる心」	# 肥田中だより	令和６年度 ５月号

「肥田のよさを感じて」

校長　鈴木　雄詞

【程よい自然に囲まれている環境】

高台にある学校ですので、北方の視界が開け、遠くの山並みがよく見えます。空気が澄んだ晴れた朝には、御嶽山、笠置山、恵那山、中央アルプスの峰々が輝いています。気分が晴れやかになります。生徒たちが通る「たしかめ坂」の周りの木々は、花が咲き、若葉の黄緑色が目に優しく映えます。そうそう、間もなく栗の花が咲き、一斉に道路に降ってきます。

耳をすませば鶯が鳴き、春の訪れを確かなものにします。肥田公民館長さんのお話では、肥田川付近には野生のキジ、オオワシ、カワセミなども訪れるそうです。

【まちづくりに一生懸命、すてきな大人の存在】

学校運営協議会の皆さん、議員さん、公民館、児童センターの方々、青少年育成会、肥田町みんなのフェスティバル実行委員会、区長会、民生児童委員会、シルバースターズ、女性部会、体育協会、子ども会連合会、交通安全協会の皆さん、本当にたくさんの団体が肥田町をよりよい町にするために、日々ご尽力されています。学校や園とも深く関わってくださいます。町に住む人々を大切にしていらっしゃることがわかるからこそ、生徒たちは地域ボランティアに積極的に参加するのだと思います。

【まちの歴史を大事にする風土】

先日、八剱神社の祈年祭に参列しました。総代にお話を伺うと、この祭礼は、町内にある４つの神（八剱神社、肥田稲荷、白山神社、熊野神社）を代表して斎行され、一年の五穀豊穣を祈念するものだそうです。

神主が祝詞をあげ、巫女が舞を奉納する。その一連の仕草がとても厳かな雰囲気でした。巫女役は本校の生徒や卒業生たちがボランティアで担っていました。このような行事を通して若い世代が歴史を感じ、しっかりと引き継いでいく姿も見ることができました。

このようなすばらしい肥田の地域で、生徒たちは町の方々から大切に育ててもらっています。中学を卒業するころには、どの子も肥田のよさが語れるように、学校教育の中でも意識していきたいと考えています。

【お知らせ】学校のホームページが新しくなりました。土岐市ＨＰからご覧ください。
https://www.city.toki.lg.jp/kosodate/gakko/1004784/homepage/hidachu/index.html